

(別紙)

団体名・氏名	功績等
<p>矢田貝 繁明 氏</p> <p><表彰分類></p> <ul style="list-style-type: none">・環境保全のための実践活動に関する功績（保全）・環境保全のための情報発信・教育啓発に関する功績	<ul style="list-style-type: none">○大山自然歴史館の設置目的である「大山を中心とする地域における豊かな自然歴史及び文化に関する魅力を県内外に発信するとともに自然を大切にすることを旨とする」に基づき、平成20年より大山自然歴史館の館長として、歴史館の常設展示を有効に活用した情報の提供や年2回開催する企画展で大山の魅力を広く来館者に伝えたり、大山周辺のフィールドを活かした観察会や学校や地域に出かけて行う出前講座など四季を通じて環境保全のための情報発信や教育啓発を実施した。○全国植樹祭の開催時(H25)に、天皇皇后が来館されダイセンと名のつく植物などの説明をされた。○大山の植物について隔週日曜日(山陰中央新報)に連載し、開山1300年祭に合わせて大山の草花を書籍化○歴史館のリニューアルや開館10周年に記念の写真集を発行(大山地域のキノコたち(H30)、大山地域の希少植物(H27))○また、環境保全に係る以下の委嘱を兼務している。<ul style="list-style-type: none">・希少野生動植物種保存推進員〔環境大臣〕・環境省RDB調査員〔環境省〕・自然公園指導員〔環境省自然環境局長〕・河川環境保全モニター〔国土交通省中国地方整備局長〕・鳥取県森林審議会 委員長代行〔鳥取県知事〕・鳥取県立博物館協議会委員〔鳥取県立博物館館長〕・史跡大山寺旧境内保存計画策定員〔大山町教育長〕・公園指導員の会 会長
<p>吉田 圭子 氏</p> <p><表彰分類></p> <ul style="list-style-type: none">・環境保全のための実践活動に関する功績（保全）・廃棄物の適正処理の確保又は4つのRの推進に関する功績	<ul style="list-style-type: none">○地球温暖化防止・循環型社会の構築に向けて、環境にやさしいライフスタイルへの転換を図るため、平成20年4月に設立された「中部地域ノーレジ袋推進協議会」において、設立当初から会長として協議会をけん引し、参加者の意見調整や事業者への働きかけ等、レジ袋の無料配布中止に向けて、長年にわたり尽力された。○平成30年3月にはレジ袋削減推進に関する協定の締結を実現し、マイバッグ持参をはじめとした環境配慮の実践活動の普及促進に大きく貢献された。
<p>社会福祉法人養和会 エポック翼</p> <p><表彰分類></p> <ul style="list-style-type: none">・環境保全のための情報発信・教育啓発に関する功績・廃棄物の適正処理の確保又は4つのRの推進に関する功績	<ul style="list-style-type: none">○平成24年10月から、使い捨て容器の代替として、繰り返し使えるリユース食器のレンタル事業に県内で唯一取り組み、イベント等で大量に発生するごみの削減や資源の節約、二酸化炭素の発生抑制に大きく貢献している。○また、食器のレンタル事業に留まらず、リユース食器を利用した各種イベント会場に積極的に出向き、リユース食器の展示や利用のメリットを情報発信し、リユース食器の利用促進と使い捨てのライフスタイルの見直しの促進に尽力している。○その結果、市町村や公民館主催の地域のイベント、学園祭、スポーツ大会、こども食堂など、近年県内での利用拡大が見られた。